

ゲノム編集食品とは?何が問題か?

2019年 9月13日(金)

つくばカーサ(土浦市中村西根 12-1)

参加無料 (先着 60名)

【当日スケジュール】

- ・10:00 主催者挨拶
- ・10:05~11:40 前田氏のお話(約 90分)
- ・11:40~12:00 質疑・応答
- ・12:00~12:10 生活クラブの取り組み
- ・12:10~12:15 生活クラブからのお知らせ
- ・12:15 閉会の挨拶(アンケート、連絡事項)

今回ゲノム編集問題について、生活クラブ連合企画部長 前田和記さんをお招きして、ゲノム編集にどのような問題があるかについて、お話していただきます。



講師:前田 和記さん
(まえだ かずき)

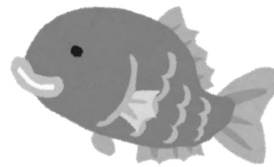
生活クラブ事業連合生活協同組合連合会 企画部部長

ゲノム編集技術とは、

DNA を切断する酵素を用いて、特定の遺伝子の働きを止めたり、外来の遺伝子を挿入する技術です。



厚生労働省は今年夏ごろを目途に、ゲノム編集技術による食品の食品衛生上の取り扱いを具体化し運用を開始する予定です。消費者庁はゲノム編集食品の義務表示は難しいとの見解を示しています。



このままでは表示のないゲノム編集食品が市場に出回るようになります。一緒に学び、何が問題か考えていきましょう。

生活クラブ事業連合生活協同組合連合会は、第30回通常総会で、ゲノム編集食品を受け入れないことを基本姿勢とする特別決議を採択しました。

生活クラブ茨城は、ゲノム編集技術の応用で生み出される食品の安全性、生物多様性への影響、さらなる「種子の独占」を深く懸念します。すべてのゲノム編集食品の規制と表示を求める請願署名にぜひご協力ください。(問合せ先:生活クラブ生活協同組合 茨城本部組織部 ☎029-874-8510 11/8(金)〆切)

(単協環境委員会より)

会場までのアクセス

●お車で...

- ・常磐自動車道「つくば牛久IC」から 約3分
- ・常磐自動車道「桜土浦IC」から 約5分

●公共交通機関で...

- ・JR常磐線荒川沖駅西口4番のりば発「つくばセンター行」「筑波大学中央行」乗車「関鉄ニュータウンつくば」下車
- ・つくばセンター(TXつくば駅)4番のりば発「荒川沖駅行」「阿見中央公民館行」乗車「関鉄ニュータウンつくば」下車

主催:生活クラブ生活協同組合茨城

協賛:つくば・市民ネットワーク

生活クラブ生活協同組合茨城について
こちらから→

